

## 入札についての公募

2022年2月21日

金融広報中央委員会では、刊行物（6件）の改訂・印刷を行うことができる業者を選定するにあたり、一般競争入札への参加者を以下の要領で公募します。

金融広報中央委員会事務局長

### 1. 入札に付す事項

#### (1) 案件

刊行物（6件）の改訂・印刷に関する業務

#### (2) 業務案件の仕様等

以下の刊行物の改訂・印刷（詳細は、入札説明書を参照）

	刊行物名称	部数	納入期限
①	金融情報カタログ	5,000部	2022年5月20日（金）
②	18歳までに学ぶ 契約の知恵	60,000部	2022年5月31日（火）
③	これであなたもひとり立ち（指導書）	1,000部	2022年6月15日（水）
④	これであなたもひとり立ち（生徒用）	50,000部	2022年9月7日（水）
⑤	これであなたもひとり立ち（指導書）	3,000部	2022年9月7日（水）
⑥	新成人のための 人生とお金の知恵	150,000部	2022年9月30日（金）

#### (3) 契約期間

2022年3月以降の契約締結日～2022年11月30日

#### (4) 履行場所

印刷物の納入は、金融広報中央委員会事務局ほか東京近郊指定場所1箇所

#### (5) 入札金額

入札書には、上記6件の刊行物の改訂・印刷を行ううえで必要な費用の総額を入札金額として記載すること（消費税および地方消費税を含めないこと）。一部の刊行物のみの応札は認めない。

—— 入札書の提出に当たっては、金融広報中央委員会が指示する「入札金額内訳書」を添付すること。

### 2. 入札参加資格

次の要件を全て満たす者に限り、入札に参加することができる。

- (1) 成年被後見人または破産者で復権を得ない者に該当しない者。被保佐人、被補助人、未成年者にあつては契約締結のための必要な同意を得ている者。

- (2) 下記のイ、～ハ、に該当しない者。
- イ、 会社更生法に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者。
  - ロ、 民事再生法に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者。
  - ハ、 前イ、またはロ、に準じて契約の履行能力がないと認められる者。
- (3) 直近2年間における金融広報中央委員会との取引において、下記のイ、～へ、に該当しない者。
- イ、 契約の履行にあたり、故意に製造もしくは役務を粗雑にし、また物品ないしサービスの品質もしくは数量に関して不正の行為をした者。
  - ロ、 公正な競争の執行を妨げた者、または公正な価格を害し、もしくは不正の利益を得るために連合した者。
  - ハ、 落札者が契約を結ぶこと、または契約者が契約を履行することを妨げた者。
  - ニ、 監督または検査の実施にあたり、金融広報中央委員会事務局職員の職務の執行を妨げた者。
  - ホ、 正当な理由なく契約を履行しなかった者。
  - へ、 上記イ、～ホ、に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行にあたり、代理人、支配人、その他の使用人として使用した者。
- (4) 開札時まで日本銀行から「調達・処分に関する取引停止措置要領」に基づく取引停止措置（次のイ、およびロ、に該当する措置に限る。）を受けていない者。
- イ、 措置の効果が日本銀行情報サービス局との契約に及ぶ場合
  - ロ、 措置の効果が本件入札にかかる契約の属する業務分野または履行地域に及ぶ場合
- (5) 自己、自社若しくはその役員等が「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条に定める暴力団、同条に定める暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者でないこと。
- (6) 「破壊活動防止法」に定めるところの破壊的団体およびその構成員でないこと。
- (7) 予算決算及び会計令第72条に基づき、中央官庁が定める令和1・2・3年度の競争参加資格（全省庁統一資格）中、次の格付けを有している者。
- 資格の種類 物品の製造
  - 営業品目 その他印刷類、図書類のいずれか
  - 等級 A、BまたはC
  - 地区 関東・甲信越地区
- 「平成31・32・33年度」表記の「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」をもって同等の格付けを有している者を含む。

- (8) 本件業務の遂行にかかる連絡、調整等を行う営業拠点を原則として次の所在地に有している者。

営業拠点 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県のいずれか

- (9) 入札説明書の交付を受けている者であって、かつ金融広報中央委員会の入札参加資格に関する審査を受け、これに合格した者。

### 3. 入札説明書の交付等

- (1) 入札説明書の交付場所、契約条項を示す場所、本件に関する問合せ先  
4. (3) に記載する提出先等と同じ。

- (2) 入札説明書の交付期間

2022年2月21日(月)～2022年3月7日(月)

金融広報中央委員会の毎営業日10時00分～16時00分の間交付

—— なお、交付を希望する場合は、予め電話連絡すること。

### 4. 事前審査の受付期間等

- (1) 審査受付期間

2022年2月21日(月)～2022年3月8日(火)

金融広報中央委員会の毎営業日10時00分～16時00分

入札参加希望者は上記期間に必ず事前審査を受けることとし、後述の審査担当で事前審査を受付ける(以下「審査受付期間」という。)。なお、上記審査受付期間中に提出された書類または資料に不備があった場合は、同期間中に限りその補正を受付ける。但し、金融広報中央委員会は、入札参加希望者に補正するよう通知する義務を負うものではない。

審査の結果は、「入札参加資格確認済証」により通知する。

—— 審査の結果、金融広報中央委員会が適格と認めた者に対して交付する、競争参加資格「有」と記載のある「入札参加資格確認済証」を有していることが、入札に参加するための必須要件である。原則として、「入札参加資格確認済証」の再交付は行わないので、交付を受けた同確認済証は厳重に保管のうえ、入札日に持参すること。

- (2) 事前審査を受ける際の提出書類

事前審査を受けるに当たっては、次の書類を提出すること(その他提出書類、提出方法等の詳細については入札説明書で指定する)。

イ、「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」<写しで可>

ロ、「商業登記簿謄本」または「現在事項全部証明書」

—— 発行日から3か月以内のもの。

ハ、代表権を有する者の印鑑証明書

—— 発行日から3か月以内のもの。

二、本件業務の遂行にかかる連絡、調整等を行う営業拠点を次の所在地に有することを証する書面

営業拠点 東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県のいずれか

### (3) 提出先等

上記(2)の書類は、審査受付期間中に次の審査担当宛てに持参または郵送(配達証明等の配達履歴が残るものによること)にて提出すること。インターネットメール、FAX送信による提出は認めない。郵送の場合は、審査受付期間中に「必着」のこと(郵送事情等による遅延が生じた場合であっても、当該事情は一切斟酌しない)。

(審査担当)

〒103-8660 東京都中央区日本橋本石町2-1-1 旧館1階

金融広報中央委員会事務局(日本銀行情報サービス局内) 橋本、杉山

電話 03(3279)1111(内線4720、4660)

—— なお、審査を受けるに当たり、不明な点があれば上記審査担当に照会すること。

## 5. 入札・開札の日時、場所

(1) 日 時：2022年3月14日(月) 15時00分(受付開始14時45分)

(2) 場 所：日本銀行本店情報サービス局第2会議室

東京都中央区日本橋本石町2-1-1 旧館1階(入口：北門)

—— 事前審査により金融広報中央委員会が適格と認めた者のうち、上記記載の入札・開札時刻までに日本銀行本店情報サービス局第2会議室に来場した者が入札に参加するための資格確認を受けることができるものとし、同時刻に遅れた者の入札は認めない。

—— 開札は、入札書の提出後、直ちに行う。

## 6. その他

(1) 入札保証金

全額免除とする。

(2) 入札の無効等

入札参加資格のない者の行った入札、入札日時に間に合わない入札など、入札説明書に記載した無効事由に該当する場合は入札を無効とする。

(3) 落札者の決定方法

有効な入札を行った者のうち、金融広報中央委員会が作成した予定価額以下で最低価額をもって入札を行った者を落札者とする。

(4) 契約書類の作成

落札者は、金融広報中央委員会との間で、契約の内容、債務不履行時の取扱等に関する条項を含む契約書を取り交わすものとする。

(5) 入札参加に要する費用

全額入札者の負担とする。

以 上